

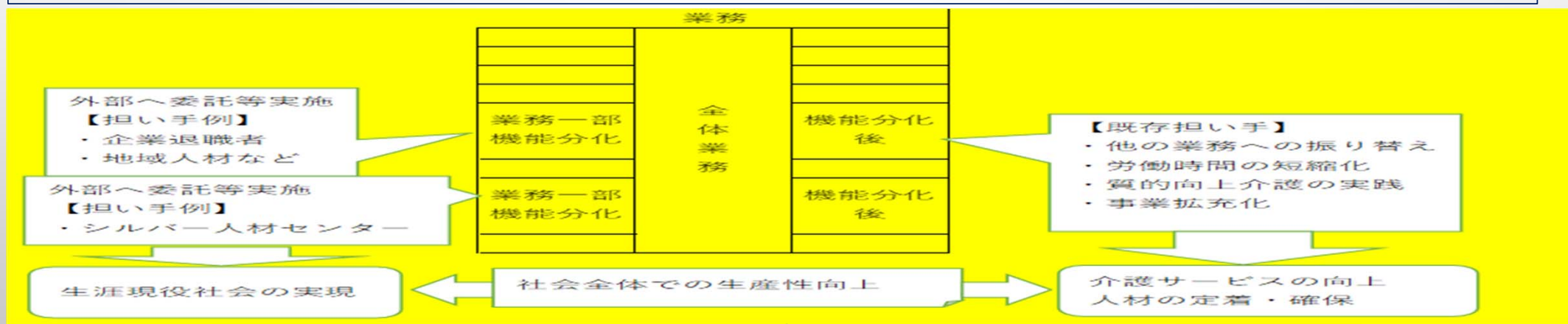
# 機能分化による介護人材確保について

2019年12月

特定非営利活動法人 メディカルケア協会

# 機能分化による介護人材確保についての概要とステップ

介護サービス事業者の業務区分のなかの「短期間の研修で対応できる専門的な業務」と「高齢者の意識」をかけわせた職務の開拓により、現在介護サービス事業者に従事している人材の負担軽減と時間軽減できる。具体的には、職務について「レクリエーション活動」と「医療補助」「ADL関連」「コミュニケーション強化」などを実施する業務を外部高齢者等生涯現役人材に委託することで専門性が発揮されることで生産性が高くなる。一方現状の介護担い手の全業務対応型から機能分化型の業務対応によって、既存業務の高度化、働き方改革の実践、事業の拡充などを通じて、介護サービスの質的確保、人材の確保・育成が可能となる。



# メディカルケアの「機能分化による介護人材確保」提供教育体験型講習会実施 [対介護施設従事者・施設勤務希望者]

## ステップ1

### 食べる力に着目した健康寿命 延伸周知事業

1. 食べる力に着目した健康寿命延伸周知事業の対象者の募集支援
2. 講習会等運営における運営支援(商品・サービス等の紹介)
3. 食べる機能に着目した本プログラム 導入先開拓事業フォローアップ支援

### 生涯現役社会実現担い手の 育成・確保事業 「講習会・ワークショップ展開」

1. 講習会等における参加者募集
2. 講習会等運営における運営支援(商品・サービス等の紹介)
3. 講習会等開催後のフォローアップ支援

## 健康作りに向けた取組(高齢者向け)

### 嚥下機能(飲み込む力)向上による口腔機能・身体機能の維持向上

食べる力チェックリストにより自己診断の実施 資料提供「メディカルケア協会」 **介護施設従事者・希望者**

